

講義名	中国語資格試験準備 A		
科目区分	グローバル展開		
担当教員	関 梅		
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 4時限	授業形態	
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツ健康コース／2018年度 人間社会学部 人間健康学科 健康マネジメントコース／2018年度 人間社会学部 人間健康学科／2018年度 人間社会学部 観光学科 ホテル・ブライダルコース／2018年度 人間社会学部 観光学科 観光事業コース／2018年度 人間社会学部 観光学科／		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

<b>主題と概要</b>
この科目は、中国語検定試験を受ける学生のために開講したものである。この授業では中国語4級の検定試験の合格を目標としている。中国語検定試験のランクは準4級から始まるが、この授業ではワンランク上の4級レベルの内容を学習しながら、検定試験を受けるためのリスニングと筆記のトレーニングを進めていく。

<b>到達目標</b>
中国語検定試験4級に合格する目標を目指す。 4技能に関する到達目標 聞く：平易な日常会話の内容を聞いて分かる 話す：自己紹介ができ、短い文の質問と答えができる 読む：300字以内の平易な内容の中国語を理解することができる。 書く：基本文型を応用して、簡単な自己紹介文を書くことができる。

<b>提出課題</b>
毎回の授業では、トレーニングの状況を確認するため、トレーニングのプリントの提出をしてもらい、次回にフィードバックを行う。また、不定時に宿題のプリントも配布する。

<b>課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック</b>
前回のトレーニングの結果を講評し、理解の不十分な文法項目を再度説明をする。

<b>評価の基準</b>
原則としてオンライン授業に5回の欠席及び1/3以上提出期限内にワークシートを提出しなかった場合は失格とします。 ▽切期限外に提出する場合は減点評価となる。

<b>履修にあたっての注意・助言他</b>
中国語4級検定試験に合格するには日々の努力は欠かせないため、単語の暗記と文法の復習をすることがある。

<b>教科書</b>
・教科書を使用しない。

<b>プリント資料及び参考文献</b>
検定問題の過去問題及びプリント教材

<b>授業計画</b>
1. Live/授業の進行についての説明と実力測定&検定試験の説明 2. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング 3. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング 4. Live/ワークシート配布：模擬試験による実力測定・解説 5. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング 6. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング 7. Live/ワークシート配布：模擬試験による実力測定・解説 8. Live/ワークシート配布：本講義の前半復習 9. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング 10. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング 11. Live/ワークシート配布：模擬試験による実力測定・解説 12. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング 13. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング 14. Live/ワークシート配布：文法項目・筆記、リスニングトレーニング 15. Live/ワークシート配布：模擬試験による実力測定・解説

<b>授業形態（アクティブ・ラーニング）</b>
ア：PBL（課題解決型学習）
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション
カ：実習、フィールドワーク

<b>準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間</b>
本講義は中国語検定4級を目指すため、授業外での努力は欠かせない。 毎回の授業の後に、復習、予習課題がある。 そのための勉強時間も確保しなければならない。 継続的に練習するのに、毎日の学習時間は40分程度が必要。

<b>双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述</b>

<b>実務経験の有無及び活用</b>

<b>備考</b>
受講者の習得状況に応じて授業の進度を調整する。